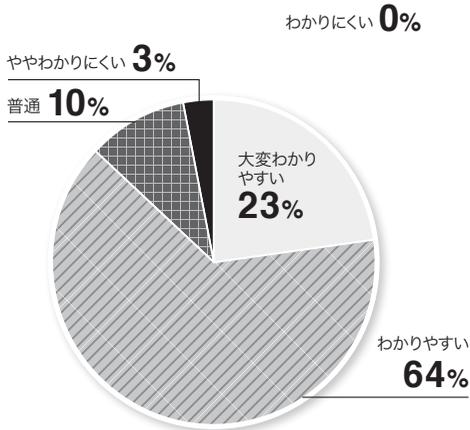


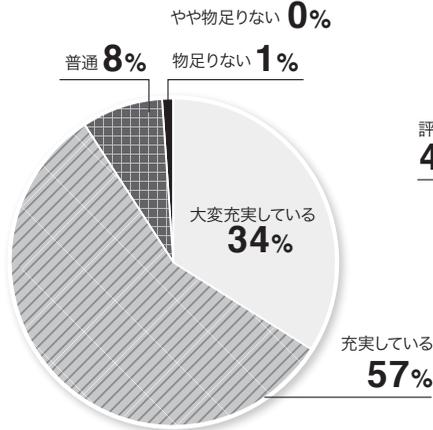
「環境・社会報告書 2012」アンケート集計結果

2012年9月に発行した「環境・社会報告書2012」では、一般の皆さまからもたくさんのご意見をいただきました。また、社員向けにイントラネットを用いたアンケートを実施しました。今回はその結果をご紹介します。

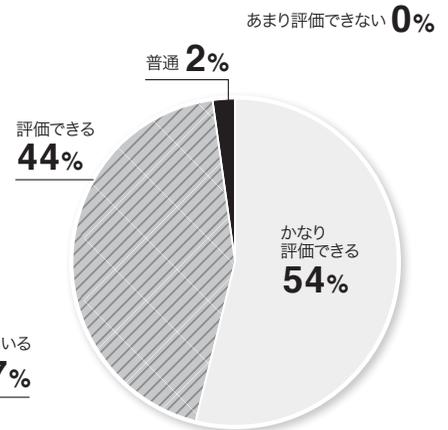
1. わかりやすさはいかがでしたか？



2. 情報量はいかがでしたか？



3. 当社グループの環境保全活動をどう評価されましたか？



4. 印象に残った記事 ベスト5

1	東京エレクトロンの新環境ビジョン
2	社会とのコミュニケーション（企業市民活動）
3	製品における環境への取り組み
4	事業所における環境への取り組み
5	お客様の近くでの研究開発体制と新たな事業分野への進出



環境・社会報告書を用いた新入社員向けの環境教育を、昨年度に引き続き実施しました。

5. アンケートでの主なご意見、ご感想

- 一般の方にもわかり易い冊子となっています。地域とのかかわりも良くできていると感じます。
- 中国の新工場における工場の計画段階からの省エネルギー・省資源を考慮していたことに感銘を受けました。今後は既設の古い工場での省エネルギー・省資源を実現していくかが課題と感じました。
- 工場に設置されている太陽光パネルで全体の1%の使用量を賄えているという記事が興味深かった。さらなる技術革新により高効率化できればいつか来る資源の枯渇に対策ができると思います。
- 多くの製品の基礎となる半導体を作る半導体製造装置が「製品貢献」の下で環境配慮に重きを置くことは、その効果・影響が下流の産業に行くに従い、広がっていくと思う。このまま環境への取り組みを継続してほしい。
- “Technology for Eco Life 技術で環境問題に取り組む”というTELのビジョンは素晴らしい技術力を持ったTELだからこその考え方であると感じた。環境問題の解決にぜひ貢献していきたいと感じた。

今後もいただいたご意見をもとに、環境・社会活動を進めてまいります。
ご回答いただいた皆様、ありがとうございました。

「環境・社会報告書2013」アンケートのお願い

東京エレクトロングループの環境・社会報告書をお読みいただきありがとうございました。本年度も、本報告書を通じて、ステークホルダーの皆さまに当社グループの環境・安全・社会面の取り組みについてご理解いただくことに努めました。

今後の活動の継続的改善のために、皆さまの忌憚のないご意見、ご感想、お気づきの点などをお書き添えの上、Faxにてご返送いただければ幸いです。

2013年9月

東京エレクトロン株式会社 環境推進室

2014年3月末までにアンケートにご返送いただいた方に、もれなくエコバッグを差し上げます。



Q1. 環境・社会報告書2013はいかがでしたか？

- 〈わかりやすさ〉 大変わかりやすい わかりやすい 普通 ややわかりにくい わかりにくい
 〈情報量〉 大変充実している 充実している 普通 やや物足りない 物足りない

Q2. 当社グループの環境・社会活動をどう評価されましたか？

- かなり評価できる 評価できる 普通 あまり評価できない 評価できない

Q3. 印象に残った記事はどれですか？(いくつでも可)

- Highlight 身近なところに東京エレクトロン 編集方針 トップコミットメント
 東京エレクトロンの企業理念体系 新たなステージへ 新規事業開発と既存事業の強化
 環境目標の進捗と成果
 Governance コーポレート・ガバナンス/内部統制
 Society 株主・投資家の皆さまとのかかわり ステークホルダーとのコミュニケーション 社員とともに
 安全・健康への取り組み 品質管理における取り組み 調達に関する取り組み
 Environment 環境マネジメント 生物多様性に対する取り組み
 製品と物流における環境への取り組み 事業所における環境への取り組み
 Community 地域との共生
 第三者所見 第三者所見を受けて/会社概要

Q4. ご意見、ご感想、ご要望、ご提案などをお書きください。

.....

.....

.....

Q5. この報告書はどのような立場でお読みになりましたか？

- お客さま 取引先さま 株主・投資家 企業・団体の環境ご担当
 NGO / NPO 研究・教育機関 学生 報道機関
 行政機関 東京エレクトロンの事業所近隣にお住まいの方 その他 ()

おさしつかえのない範囲でご記入ください。

お名前 性別 男性 女性 年齢

 ご住所 〒 電話